# |■若者会議各プロジェクトチームの進捗状況について■ |

## 1 食チーム

事業内容	長岡の冬季を代表するイベント「雪しか祭り」で長岡の風土を味わう一夜限り
	のプレミアムな食事会「SNOW FULL COURSE」
スケジュール	2月20日(土)に長岡リリックホール ホワイエで開催
他チームに協力	特になし
を求めるもの	
課題	・「SNOW FULL COURSE」定員を上回る参加者34名で開催
	・PRの初動が遅れ、締め切りギリギリで定員となったためスケジュール設定
	が今後の課題となった。
	・食チームのコンセプトである「長岡の酒と冬の伝統食材の素晴らしさ」を広
	く圏域内外へ発信するために今後の展開をどうするか。

## 2-1 農チーム→ライフスタイル研究チーム

事業内容	雪国の暮らし研究所
	長岡での生活の実態を調査、研究する。
	(移住・定住地として、西日本など温暖な地との比較を含む)
	調査結果(長岡で生活することの魅力)をブログ等で発信する。
スケジュール	年度内:ヒアリング
他チームに協力	現時点ではなし
を求めるもの	
課題	・コンテンツのひとつとして、農的男子図鑑(長岡で自然に触れながら生活し
	ている男子をクローズアップする)の要素は残したい。

## 2-2 農チーム

事業内容	長岡の農から考える食
	合併市町村地域で、地元の長岡野菜を用いて地元の飲食店が料理を作り、提
	供する。まつりなどのイベントに合わせて開催し、複数の生産者、飲食店が参
	加できる形態としたい。
	消費者が地元食材への理解を深めることで、生産者の地位向上、農作物への
	付加価値付け、消費拡大を目指す。
スケジュール	来年度、3回イベント開催
他チームに協力	未定
を求めるもの	
予算規模	未定
課題	・生産者、飲食店、消費者をどう集めるか。
	・地元の観光協会等との調整

#### 3 子育てチーム

事業内容	①この人に会いたい!~長岡に住むステキな人を直撃~・・対話型イベント
	②長岡キッズスケッチブックリレー・・映像制作
	③子育ての困りごと、みんなで解決します~・・育児情報サイト
	④育児グッズ開発
スケジュール	1月下旬 市政だより3月号原稿締切(育児グッズ開発座談会)
	3月初旬 市政だより3月号発行
	3月中旬 育児グッズ開発座談会
他チームに協力	・①開催時の運営スタッフ動員、協力
を求めるもの	・④に伴う座談会開催時の運営スタッフ動員、協力
課題	・やりたいことは決まっているが、どの事業を、どのような手法で、どんなス
	ケジューリングでやるかの方針が決まらず、毎回堂々巡りになる(やりたい

ことがたくさんあり、事業の優先順位が付けられない。)

- ・市 (広報課あたり) はサイト立ち上げを優先的にやりたいようだが、メンバーたちの中でサイトの立ち上げの優先順位は低い。そこの折り合いをどう付けるか。
- ・メンバー間で事業の方向性についての考え方に差がある(いつの間にか長岡 の子育て環境が良くなっていれば良しとする人もいれば、最初にインパクト を残すようなイベント等をやりたいと思う人もいる)。
- ①は、しごトークと一体でやるか
- ①②は具体的な、対象者はいるのか。

#### 4 居場所チーム

事業内容 名称 : チョコレートディスコ in 長岡 目的 :婚活・異性との出会い 内容 : 2部構成 1部 ファミリーを対象 お菓子の家作りなどのイベント開催 2部 バレンタインでチョコを貰えなかった男性、チョコをあげる相 手がいない女子が対象 : チョコレートフォンデュ、お酒、軽食を用意 : 男女交流のゲーム等を行う 場所 :第1安達ビル 規模 :300人を想定 参加費:無料 3月21日(月) 13時~19時 スケジュール 他チームに協力|特段なし を求めるもの ・予算計画の作成(中澤さん担当) 課題 ・保健所の許可(検便など) ・広告方法(ラジオ、新聞、SNS) ・チョコレートの仕入れ

#### 5 学生と社会人の交流チーム

・照明、音響の準備

事業内容	<ul> <li>・ニコニコ動画などで、各ジャンルの講師とのトークセッションなどで配信の検討。</li> <li>(ネット上にアーカイブスとして残したい)</li> <li>・NHKプロフェッショナル〈私の流儀〉アプリを使い、若者の活躍を取りまとめるサイトの構築。</li> <li>仕事、自分の楽しみ、長岡の魅力のジャンルで整理し長岡での仕事の魅力、若者の魅力などを発信する。</li> <li>・</li> </ul>
スケジュール	・未定
他チームに協力	・若者会議からメンバーサイトの周知をしてもらう。
を求めるもの	
予算規模	・未定
課題	・第1回しごトークでは、イベント形式にしたため 40 人程度の参加となったが、もっと多くの人に周知したい。
	・講師が2人しかいなく、交流会では講師とあまり話ができなかったことから、 各テーブルに1人くらい講師を入れたい。
	・年度内に実施するには、チーム内での検討を重ねる必要があり、どこまでチーム内で検討できるかが課題。